

NETWORK 通信

2021/ 6/15
No.132
ネットワーク通信
グループ

オンライン国際理解講座「エジプト・アラブ共和国」

ZOOM でつながるエジプト!

講師 メンナ アハマド カマル エルーシリフさん

プロフィール

エジプト カイロ ギザ 在住
カイロ大学日本文学部日本語学科卒業
交換留学生として創価大学に1年間留学し、
日本語を学ぶ
現在カイロ大学修士課程に在籍中 2児の母



オンラインでエジプト在住講師にエジプトでの現在の日常生活について話してもらいます。

日時 2021年7月25日(日) 午後1時30分～(約1時間30分) ※会員限定

定員 1部 エジプトの講演 50名 1時30分～約40分

2部 講師とZOOMでの交流会 20名 2時20分～約40分

(交流会は希望者のみ、申込時、メールに『交流会参加希望』と記入ください)

申込時の注意事項

参加者は、講座当日までにご自宅のWi-Fi環境を確認しPC等でZOOM、メールを使えるようにしてからお申し込みください。(通信費は自己負担)

申込 (注意)メールでの申込みのみ受付となります

前橋市国際交流協会事務局 Eメール: mia@peach.ocn.ne.jp

メールの件名に「エジプト理解講座」とお書きください。また、メールの本文に氏名、電話番号、ZOOMでご利用になりたいメールアドレス(当日お使いになるパソコン・タブレットで使っているもの)応募多数の場合は抽選となります。

申込期限 7月15日(木)午前10時までの受信メールまでが対象となります。

申込完了 7月16日(金)に申込登録確認メールやZOOMの招待リンクを送ります。

事務局から招待リンクが届かない場合、7月21日(水)までに事務局にお電話ください。

お問合せ 前橋市国際交流協会事務局

国際理解講座「ナイジェリア連邦共和国」

ナイジェリアの文化を語る！

講師 オフェジロー・ブレッシング・ペレイエさん

プロフィール

ナイジェリア南部 デルタ州ウゲッリ市出身（イジョ民族）
ラゴス大学 医学部卒業（専門：体内の物質代謝）
2019年より 群馬大学医学部 博士課程 研究生
趣味は音楽、料理、ファッション、旅行と読書



ナイジェリアはアフリカ大陸西岸部に位置するアフリカ最大の産油国です。多民族国家で豊かで賑やかな文化があります。

今回はオフェジローさんを講師に迎え、母国ナイジェリアの文化や見どころを紹介していただきます。

※ 今回の講座は、英語で実施します！

日時 2022年9月11日（土）午後1時30分～（約2時間）

会場 前橋市中央公民館 5階501学習室 K'BIX 元気21まえばし内

定員 28人（入場無料）※会員限定

国際理解講座「リトアニア共和国」

森と湖の国リトアニア



講師 アルトラス・オブシニコバスさん

プロフィール

リトアニア共和国ラドビルシキス市出身
2020年より 前橋に在住し、NIPPON おもてなし
専門学校に在学中。
空手、剣道、テレビゲームや音楽、洋裁など多彩な趣味
の持ち主。



バルト海の東部に位置する「森と湖の国」として知られるバルト3国の一つ、リトアニア。歴史に翻弄されるも困難に立ち向かい「奇跡の独立」を果たした勇気と誇り高い国です。

講師に迎えたアルトラスさんの話を聞きながら、リトアニアの魅力的で奥深い歴史や文化に触れてみませんか？

日時 2022年10月2日（土）午後1時30分～（約2時間）

会場、定員はナイジェリア講座と同じになります。

上記講座の申込み・問い合わせ： 前橋市国際交流協会事務局

TEL: 027-243-7788 Eメール: mia@peach.ocn.ne.jp

※ メールで申し込む場合、件名に「ナイジェリア理解講座」又は「リトアニア理解講座」とお書きください。また、メールの本文に氏名と電話番号を入れてください。返信メールが届かない場合は、電話でお問い合わせください。

ホストファミリー活動ホームビジット体験記

受け入れホストファミリー

栗原 恵さん



留学生：群馬大学医学部保健学科
モンゴル研究生 ヤンジカさん
受入期間：2018年10月～2021年3月

私はボランティアが決まると、留学生の母国について歴史や文化を予習します。発見がありいつも楽しいのです。今回は司馬遼太郎の「草原の記」が印象に残りました。モンゴルといえど相撲を思い出す人が多いなか、私にとってモンゴル人の代表は聡明で忍耐強い女性で主人公のツェベクマさんです。

ヤンジカさんはツェベクマさんと少し似ています。

月に一度夕食に招いて料理を一緒につくるところから始めました。ヤンジカさんは料理が上手です。そしてモンゴルの楽しい話を沢山してくれました。

学業が忙しく、さらに新型コロナ感染がひろがり、あれこれ考えた企画が不可能になりました。モンゴルのお母さんの来日も叶いませんでした。

実現可能な思い出作りをと考えて、大学院の卒業式に袴を着せてあげることにしました。この試みは私達夫婦だけで出来る話ではなく、多くの友人が協力してくれました。

近所の理容室に知り合いの貸衣装店を紹介してもらい経費削減をはかり、着付けはホストファミリーグループの近藤さんをお願いしました。



髪飾りをたくさん貸してくれた友人もいました。お化粧は同じモンゴル人の留学生が手伝ってくれたそうです。

髪飾りをたくさん貸してくれた友人もいました。お化粧は同じモンゴル人の留学生が手伝ってくれたそうです。

みなさんありがとうございました。良い思い出ができました。

帰国したらリハビリ関係の仕事をするそうです。ご活躍を祈っています。

.....

前橋市国際交流協会のホストファミリー活動では、活動を通し、留学生のお国の文化を知る、日本の文化を知ってもらうなど、留学生とのやり取りの中で新しい気づきが生まれます。ご興味のある方は事務局までお問い合わせください。

この他にも様々な活動をしています。是非ホームページをご覧ください。





★前橋市国際交流委員のジェイレンコックスさんの Newsletter 最新版の抜粋です。英語版と日本語版で比較しながらお楽しみください。

★ I did a talk at Maebashi City High School

I had a very good time at the talk I gave. To start off, I gave a quick presentation that included a self-introduction, things about culture shock, and a talk about independence and individualism in America to three separate groups. After each presentation, I was asked questions from the students about gender discrimination, equality, racism, and SDGs. I was very surprised to be asked those kinds of questions. The questions were rather difficult, but I think it is important to talk about those topics so I am very happy that I was able to do so.

★市立前橋高校の高校生と意見交換会を実施しました

今回の意見交換会はとても良かったです。初めに、私はちょっとした自己紹介をして、カルチャーショック、アメリカでの自立・個人主義について講演をしました。その後、高校生から男女差別、人種差別、持続可能な開発目標などについての質問がありました。このような大事な話題についての質問をされたことに驚きました。かなり難しい質問が出ましたが、このような話をするのは大事だと思うので、話が出来たことを嬉しく思います。

外国語講座の後期募集のご案内

英語初級・中国語初級・中級、ハンガール中級、イタリア語初級・中級講座については定員に若干ゆとりがあります。各講座は4/20(火)よりスタートいたしておりますが、後期講座(8月より)受講希望の方は事務局までお問い合わせください。

事務局からのお知らせ

☆ 国際理解講座「イタリアから世界！」 講師 ダビデ・キャラモンテ
2021年6月26日(土) 13:30~

上記に開催予定ですが、コロナ感染拡大状況によっては8月に延期となる可能性があります。延期となった場合、すでにお申込みいただいた方には事務局からご連絡させていただきます。日程の変更によるご参加のお問い合わせは事務局にご連絡ください。

☆ 平素よりお世話になっております。さて、事務局は8月7日(土)~8月15日(日)の間、夏休みとなります。会員の皆様にはまことにご迷惑おかけいたしますがご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

前橋市国際交流協会事務局

住所 前橋市本町一丁目5-2

TEL 027-243-7788

FAX 027-226-1561 (変更になりました)

E-mail: mia@peach.ocn.ne.jp

URL: <http://miajapan.sakura.ne.jp>

編集後記

コロナのワクチン接種が進むことにより、世の中は少しずつ以前の生活を取り戻していくことができるのでしょうか。それぞれの立場で様々なご苦労を抱えていらっしゃる皆様のことを思うとき胸が痛みます。心配の種が尽きない昨今ですが、未来を憂えてばかりはいられません。会員の皆様ができるだけ前向きな気持ちで日々の生活を送れますように、そしてMIAの活動が一日も早く以前にも増して活発になりますように、と祈るばかりです。(H)